

日本医業経営コンサルタント協会第230回東京都支部理事会議事録

日時 令和4年12月12日(月)18時00分から20時00分

会場 ナレッジソサエティ九段下 セミナールームA

出席者 支部長 眞鍋一 (順不同・敬称略)

副支部長 薄井照人* 今村顕

理事 佐藤由巳子 外山和也 永瀬隆之 森田仁計 横田克彦

吉崎隆 脇千香子

監事 小野瀬由一 竹本君江 (*Zoom出席)12名

審議事項

1. 令和5年2月開催予定の支部研修会の内容について

企画副委員長より、令和5年2月開催予定の支部研修会に関して説明があり、演者及び、プログラム詳細の確定を受け、Webでの参加募集を開始したことが報告された。なお、協会での案内においては、誤解が生じないように、研修事務局を委託していること及び、履修認定がない旨を前文で付記するよう本部から要請があったことが述べられ、案内の際にはこれを前文で付記することとした。開催終了後は、機関紙JAHMCに開催報告を掲載すること及び、開催終了後も受講者の相談を受け付ける旨を案内することの提案がなされた。

2. 東京大会におけるアンケート結果について

広報委員長より、東京大会において実施したアンケート結果の報告がなされた。アンケート回収率は25%となったが、当日会場分について回収率向上の余地あり、結果について、年齢別、職種別、個人・法人会員の別等、属性において偏りがみられた。学会に対する印象・評価については、概ね評価が高かったが、“非常に”よりも“やや”が多く、ベストではない。また、新規性ではやや及第点であったとする考察が報告された。自由記載に関しては、層別にして表題をつけ、分類した結果が報告された。なお、取りまとめた報告内容と、情報提供希望者への対応については、本部学会学術委員会において協議を進めることとした。

3. 本部常任委員会推薦について

支部長より、本部常任委員会委員の支部への公募申込締め切りが本日までであることが述べられ、公募状況について報告があった。

4. 令和5年度予算について

支部長より、支部の来年度予算案の立案に関する工程が示され、各委員会等で予算に関する要望がある場合は12月中旬に概算含めて申し出てほしい旨が述べられた。続けて、支部で加入しているサイバー保険の来年度更新について説明があり、今期9月から本部でもサイバー保険に加入したことを受け、有事における対応や責任の一本化を考慮し、来年度は支部のサイバー保険を更新しないこととした。これに伴い、有事の保険対応は本部の事務局及び、本部で契約をするヘルプデスクを介して行うことを確認した。機関紙JAHMCの活用、支部パンフレットの更新、支部封筒作成、支部会員に対する通信費確保等、予算案の立案に必要な内容の精査を各委員会を進めることとした。

5. その他

企画副委員長より、広報委員会は、広報のみならず、新規会員獲得の役割を果たすことになったことに伴い、これまでの内容と違うため、広報戦略委員会に名称変更したい旨が説明され、承認された。

報告事項

1. 各種委員会報告

(1) 広報委員会

直近の委員会の経緯について報告があったほか、次の事項について報告がなされた。

- ① 東京大会アンケート作成及び報告書のとりまとめについて
 - ② ホームページの掲載内容および、今後の更新の方針と予定について
 - ③ 支部パンフレットの全面リニューアル及び、HP紹介シート、支部封筒（大、小）の作成について
 - ④ 学会での展示協力団体への表敬訪問について
 - ⑤ 広報委員会を広報戦略委員会と名称変更することについて
- 支部ホームページについて、本部ホームページとの整合性を図ることが提案された。

(2) 企画委員会

次の事項について報告がなされた。

- ① 医療刊行物への連載記事掲載に関し、会員から原稿案の投稿を受け、内容に問題がないことを確認し、掲載されたこと。連載に関し、区切りとなる3月31日以降の対応について検討の必要があることが付け加えられた。
- ② 予算案立案に関し、支部パンフレット更新、支部封筒作成のほか、「終身会員」・「会費未納者」に対する案内送付に係る予算を確保することを検討していること。なお、これらの予算執行において関係する各委員会と協議することを確認した。
- ③ 2月の研修会以降について、会員の増員・退会防止に繋がる研修会等の企画について検討を始めたこと。
- ④ 広報委員会が、広報のみならず、新規会員獲得の役割を果たすことになったことに伴い、これを表現するため、広報戦略委員会に名称変更することを検討したこと。

(3) 会員支援委員会

佐藤理事の合流に伴い、委員会の方向性や起案された活動内容について共有を行ったことに加え、起案されている2つの活動内容（①当委員会直轄の研究会として「会員支援研修会」の立ち上げを検討する、②当期新入会員に対して、会員支援委員会として接点を持ち支援を行う）について深掘りするための意見交換を行ったことが報告された。②については、新入会員リストを入手後、具体的なアプローチについて協議していく予定である旨が述べられた。

(4) 総務委員会

総務委員会での経過について報告があり、支部運営委員会の開催にあたり、議題および資料の確認等を行ったほか、開催後に議事録を作成したことが報告された。総務委員会の予算案立案に関し、個人情報保護に関する保険加入の継続および、個人情報保護対応に関する専門ヘルプデスクや有事の実務対応サービスとの契約について検討していることが述べられた。本部が個人情報保護に関する保険に加入したことやヘルプデスクの契約を締結する見込みであることを踏まえ、理事会での協議によって可否を諮ることを確認した。

(5) 業務推進委員会

医師の働き方改革「医師労働時間短縮計画」検討会を定期的で開催しており、12月17日の検討会は医業経営アドバイザーも傍聴可として予定していることが報告された。

3. 本部理事会報告

支部長より、次の事項について報告があった。①役員辞任報告と後任の選任対応について、②支部会員数について、③来年度一次・二次試験等について、④終身会員対象者について、⑤個人情報保護規程運営支援の顧問契約について、⑥支部における個人情報保護法に関する実地調査について、⑦各常任委員会等報告、⑧寄付金について、⑨令和4・5年度理事会開催日程について、⑩議事運営協議の場について。

竹本監事より次の意見が述べられた

次回学会開催時の参考として、一般演題の内容および発表数の充実と、一般演題発表動画の発表者による撮り方や音量のばらつきをなくすことが課題として挙げられる。

小野瀬監事より次の意見が述べられた

サイバー保険に関連し、個人情報保護に関する報告案件の発生の有無について問いがあり、支部長より、サイバー保険への加入以降において、報告案件の発生はない旨が説明された。

以上

議事録署名人	議事録署名人
12月26日	12月24日
	